



「日の丸アスリート朝ごはん」をテーマに  
『第24回ハットリ・キッズ・食育・クッキングコンテスト』  
本選大会8月21日(水)開催

優勝に輝いたのは、成川 由利子さん(小学5年 東京都あきる野市)の

『夏バテ知らず 五輪を目指せ アスリート朝ごはん』

調理師や栄養士など“食”のスペシャリストを育成し「食育」の普及・啓蒙に努める服部栄養専門学校(校長:服部幸應)では、小学生を対象とした『第24回ハットリ・キッズ・食育・クッキングコンテスト』本選大会を8月21日(水)に実施しました。今回のテーマは、「日の丸アスリート朝ごはん」。このテーマでオリジナル料理レシピを募集、300近い応募作品から今回は11人を選び、本選会場(服部栄養専門学校)において実際に調理し腕を競い合いました。

本選大会は規定競技(りんごの皮むき、キャベツの千切り、アジの三枚おろし)30分間と、オリジナルレシピの調理60分間。この2つの部門の総合点により各賞が決定されました。

優勝したのは成川 由利子(ナリカワ ユリコ)さん(小学5年 東京都あきる野市)の『夏バテ知らず 五輪を目指せ アスリート朝ごはん』です。

メニューは、オリンピックの五輪の輪(青、黄色、みどり、黒、赤)のイメージを活かした彩りの良さと、アスリートに必要な栄養を含んだ多彩な食材を使っているところが審査員の高い評価を得ました。

【メニュー】

黒の輪 : のり巻きチキン南蛮

赤の輪 : カニカマと豆腐サラダ

青の輪 : なすを使ったかまぼこサラダ

黄色の輪 : 玉子焼き

緑の輪 : キュウリのみそディップ

準優勝の2名は、店部 柚子(タナベ ユズ)さん(小学2年 東京都江東区)と栗原 夢登(クリハラ ユメト)さん(小学4年 東京都世田谷区)。

店部 柚子さんの『日の丸ごはんでカレーな勝利』は白米より栄養価の高い玄米は食べにくいので五分づき米にしたのがポイント。

栗原 夢登さんの『カラフル料理で食欲アップ! しっかり食べて身体を作る朝ごはん』は、管理栄養士のお母さんのアドバイスを受け、しっかり食べて身体をつくるメニューが評価されました。

今回は優秀な作品が多く、優勝、準優勝のほかに努力賞、技術賞、審査員特別賞も贈呈されました。

努力賞には石田 芳稀(イシダ ヨシキ)さん小学5年生、技術賞には川那辺 桜妃(カワナベ サキ)さん小学3年生、審査員特別賞には五條 紗良(ゴジョウ サラ)さん小学6年生が選ばれました。

服部 幸應校長は次のような総評を述べました。

「今回は24回目、1回目に6歳で出た人がちょうど30歳! この会もずいぶん大人になりました。今回の特徴

として、昨年本選大会に参加して、賞をもらえなかった人が賞を取っています。参加者の成長が著しく進歩、すばらしいと言えます。今回、賞をもらえなかった人もあきらめずにチャレンジしてください。第 25 回はチャンスです」と参加者に力強くエールを送りました。

【優勝者・準優勝者】

	氏名	作品	賞品
優勝	成川 由利子さん (ナリカワ ユリコ) 小学5年生 東京都あきる野市	『夏バテ知らず 五輪を目指せ アスリート朝ごはん』	優勝記念品(漆器) 奨学金10万円 親子での台湾・台北旅行 協賛会社からの賞品
準優勝	店部 柚子さん (タナベ ユズ) 小学2年生 東京都江東区	『日の丸ごはんでカレーな勝利』	準優勝記念品(漆器) 奨学金5万円 協賛会社からの賞品
準優勝	栗原 夢登さん (クリハラ ユメト) 小学4年生 東京都世田谷区	『カラフル料理で食欲アップ！ しっかり食べて身体を作る朝ごはん』	準優勝記念品(漆器) 奨学金5万円 協賛会社からの賞品



優勝者 成川 由利子さんと服部校長



左から準優勝の栗原 夢登くん、優勝の成川 由利子さん、  
準優勝の店部 柚子さん



審査員と本選会出場者11名のみなさん



優勝者 成川 由利子さんの作品

【お問い合わせ先】

ハットリ・キッズ・食育・クッキングコンテスト事務局

105-0022 東京都港区海岸 1-1-1-817 I & You 株式会社内

電話 03-5408-9566 FAX 03-5408-9567

担当: 藤井(携帯電話) 090-8000-4429

土屋(携帯電話) 090-1215-1613

舟木(携帯電話) 090-1852-6156